

# 1年生を対象に 租税教室を行いました

ビジネス基礎（2単位）の授業で 外部講師の先生（税理士・弁護士 須藤雅人 先生）を招聘して租税教室を行いました

なお この模様は **山形新聞**でも紹介されました



講話を契機に 税や民主主義について 探究を深めてほしい

## 高校生が税を学ぶ



**上山** 上山明新館高  
（阿部孝校長）で  
8日、租税教室が開かれ、情報  
経営科の1年生40人が税の役割  
や仕組みを学んだ。  
同校が山形税務署などと連携

して毎年実施しており、須藤会  
計事務所（山形市）の弁護士・  
税理士須藤雅人さんが講師を務  
めた。税理士の業務内容につい  
て「男女問わず活躍しやすい仕  
事」などと紹介し、クイズ形式  
で税の歴史や種類、日本の税収  
などを解説。生徒たちは1億円  
のレプリカを持ち、お金の重さ  
を実感した。写真。須藤さんは  
「税金をどう使うか、今後の社  
会の在り方は若い人たちの意見  
がどれだけ反映されるかで変わ  
る。選挙に行くことが大切で、  
税金について関心と理解を深め  
てほしい」と呼び掛けた。川口  
咲さん（15）は「クイズを通して  
税金のことが詳しく分かった。  
これをきっかけにもっと関心を  
持ちたい」と話していた。